



平成18年3月期

第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月23日

上場会社名 日本製箔株式会社

（コード番号：5739 東証・大証2部）

（URL <http://www.nihonseihaku.co.jp>）

代表者 役職名 取締役社長 氏名 重村 郁雄

問合せ先責任者 役職名 執行役員管理部長 氏名 中村 幸一 TEL：(03) 5212 1751

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- ・税効果等については、一部簡便な方法を採用しております。
- ・その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な手続きによっております。
- 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- ・当連結会計年度より固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切り捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	6,137	1.7	207	20.4	207	13.5	63	68.5
17年3月期第1四半期	6,031	1.0	260	-	240	-	201	-
(参考)17年3月期	24,827	-	1,070	-	1,014	-	700	-

	1株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	2.65	-
17年3月期第1四半期	8.41	-
(参考)17年3月期	29.19	-

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 16年3月期は決算期を変更したため4ヶ月決算となっており、増減率の表記をしておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における売上高は、前年同期比1.7%増加し、6,137百万円となりました。損益につきましては、営業利益で207百万円、経常利益で207百万円、当四半期純利益で63百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満切り捨て）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	22,287	6,038	27.1	251.74
17年3月期第1四半期	22,402	5,427	24.3	226.14
(参考)17年3月期	22,137	5,988	27.1	249.67

【連結キャッシュ・フローの状況】

（百万円未満切り捨て）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	333	44	170	1,132
17年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	647	230	680	1,013

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の総資産は前連結会計年度末と比較して150百万円増加し、22,287百万円となりました。これは現預金及びたな卸資産の流動資産が増加したためです。負債合計は前連結会計年度末と比較して104百万円増加し、16,215百万円となりました。これは主として仕入債務が増加したためです。また、株主資本は前連結会計年度末と比較して49百万円増加し、6,038百万円となりました。

また、第1四半期のキャッシュ・フローの状況につきましては、以下のとおりであります。

当第1四半期における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して、118百万円増加し、1,132百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の収支は、333百万円の収入となりました。これは、たな卸資産の増加147百万円等を計上しましたが、税金等調整前四半期純利益133百万円や、減価償却費92百万円等を源泉とした収入がこれを上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の収支は、44百万円の支出となりました。これは、有形固定資産の取得による支出21百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の収支は、170百万円の支出となりました。これは主に、借入金の返済によるものであります。

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（百万円未満切り捨て）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	12,100	300	150
通期	25,000	900	500

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 20円 83銭

[業績予想に関する定性的情報等]

18年3月期の中間期及び通期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「平成18年3月期の業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、上記の連結業績を見込んでおります。

また、当社は、アルミ箔の販売に関して、本年2月以降、公正取引委員会から調査を受けておりますが、本件調査は継続しています。本件調査の完了以前に、本件調査の影響を業績予想に織り込むことは困難であるため、上記業績予想には含まれていません。ただし、本件調査の結果によっては、業績に悪影響を与える可能性があります。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。